

## 「住友林業の家」と調和するオリジナルチェアを発売 ～計7種の仕様を展開、「Germoglio」シリーズ第3弾～

住友林業株式会社(社長:光吉 敏郎 本社:東京都千代田区)は6月1日、オリジナル商品「Germoglio(ジェルモーリオ)チェア」を発売しました。昨年発売した「Germoglio キッチン」、「Germoglio 洗面化粧台」に続くシリーズ第3弾です。「住友林業の家」との調和を重視し、素材・色柄の選定をはじめとするデザイン開発を行っています。仕様は張込タイプ※1 6種とラタンタイプ※2 1種の計7種です。

当社のオリジナル部材「PRIME WOOD※3」で構成するインテリア空間を引き立て、住まいの一体感を醸成。座面から背もたれにかけて身体をやさしく支える設計で座り心地を快適にし、日々の暮らしにくつろぎの時間をもたらします。「Germoglio」シリーズを通して「住友林業の家」のオーナーの日々の生活をより豊かにしていきます。



「Germoglio チェア (張込タイプ)」



「Germoglio チェア (ラタンタイプ)」

※1: 布を本体のフレームに直接張って固定している仕様

※2: 背面にシート状に編んだ籐(トウ)を用いた仕様

※3: 当社の木材調達力と職人の高い技術力、木のやさしさと磨き抜かれた品質から生まれる部材 (<https://sfc.jp/ie/tree/primewood/>)

### ■「Germoglio(ジェルモーリオ)」シリーズ

「住友林業の家」を建築するお客様向けに開発した当社オリジナルブランドです。「住友林業の家」との調和を意識し、木質空間を引き立てる自然素材の風合いを活かしたカラーバリエーションを採用しています。

「Germoglio」はイタリア語で「蕾(つぼみ)」や「芽」を意味し、お客様のこれからの暮らしが美しく芽吹いていくようにという想いを込めています。

【参考リリース】2025年2月14日 [オリジナルキッチン「Germoglio」を発売 ～「住友林業の家」と美しく調和し機能性も優れたデザイン～](#)

2025年11月14日 [オリジナル洗面化粧台を発売 ～「住友林業の家」と調和する「Germoglio」シリーズ第2弾～](#)



「Germoglio チェア」を取り入れたダイニング空間

木と生きる幸福

住友林業グループ

## ■特徴

### 1) 「住友林業の家」と調和する仕様

仕様は張込タイプ 6 種、ラタンタイプ 1 種の計 7 種を用意。脚部カラーはそれぞれ 2 色から選択可能で、豊富なバリエーションを取り揃えました。「Germoglio」シリーズのキッチンやダイニング空間に調和する色合いを採用し、住友林業のオリジナル部材「PRIME WOOD」で構成される空間を引き立てます。

### 2) 機能性と安全性を両立した設計

座ったまま向きを変えられる回転式チェアを採用し、立ち座りや出入りをスムーズにします。自動で正面を向くオートリターン機能はあえて採用せず、指詰めなどの事故リスクに配慮した安全性重視の設計です。動作が穏やかで扱いやすいため、ダイニングに限らずさまざまな生活シーンで使用できます。

### 3) 清掃性に優れた素材を採用

座面は水だけで汚れが簡単に拭き取れる「アクアクリーン」機能付きファブリック(生地)を採用(一部カラーは除く)。日常のお手入れがしやすく、衛生的に永く使用できます。



## ■背景と経緯

家の中で長い時間を過ごす LDK に快適さを求めるお客様が増加し、リビング・ダイニング・キッチンの境界を設けずインテリアとの一体感を重視した住空間の需要が高まっています。こうした背景から当社は昨年、永く美しく使える素材と性能に加え「空間との調和」を実現するオリジナルシリーズ「Germoglio」を展開しました。

今回発売する「Germoglio チェア」は本シリーズのコンセプトを住空間全体でさらに高めるための商品です。統一感のある空間づくりと日常の動作を支える機能性を両立したチェアへのニーズを踏まえ、開発しました。

## ■概要

商品名	: Germoglio チェア
発売日	: 2025 年 6 月 1 日 ※張込タイプは 2026 年 4 月 6 日から先行展開
価格	: 99,000 円 (税別) ~
販売エリア	: 沖縄県を除く全都道府県
販売目標	: 年間 800 脚

住友林業グループは森林経営から木材建材の製造・流通、戸建住宅・中大規模木造建築の請負や不動産開発、木質バイオマス発電まで「木」を軸とした事業をグローバルに展開しています。2030 年までの長期ビジョン「Mission TREEING 2030」では住友林業のバリューチェーン「ウッドサイクル」を回すことで、森林の CO2 吸収量を増やし、木造建築の普及で炭素を長期にわたり固定し、社会全体の脱炭素に貢献することを目指しています。今後も ZEH、ZEB、LCCM 住宅、ネットゼロカーボンビルを推進し、建てる時と暮らす時の両面での CO2 排出量削減で脱炭素化を加速させます。

《お問い合わせ先》

住友林業株式会社

コーポレート・コミュニケーション部 神田・内田

TEL:03-3214-2270